

令和4年4月19日

参加高校選手

監督

保護者 各位

第41回全国高等学校空手道選抜大会

実行委員会

## 日本空手道会館周辺の行動について

(必ずお読みください)

第41回全国選抜大会の開催まで後わずかになりました。一度は中止になった大会が復活するということで、多くの選手・監督からは感謝の言葉が寄せられました。

なんとか成功裏に終えたいと思っております。

そんな矢先に大変残念な知らせが入りました。

4月15(金)、16(土)、17(日)に日本空手道会館で、今年度の全空連ジュニア強化選手選考会とアジア大会出場選手選考会が行われ、多くの中高大の選手が集まり白熱した試合が行われました。

選考会終了後に全空連に対して以下のようなクレームが近隣の方々から寄せられました。

- (1) 高校生と思われる男子3名が、近隣マンション敷地内であぐらをかいてしゃべっていたので、住民が注意したところ悪態をついた。
- (2) 保護者と思われる数人が終日公道に立っていて歩行の妨げになっていた。(行動から会館の窓の中を見ようとしていたようだ)

以前 [website](#) にアップされた確認事項に、会館前や近隣で保護者が待つことはできない旨や近隣私有地に絶対に入らない旨が記載されています。

全日本空手道連盟は、普段より演武会などを行って近隣の方々と良好な関係を築いてきました。(今大会で、小学校の体育館をお借りできたのは、そのような努力があつてのことです。)

このような行為は、長年の努力を水の泡にしてしまいます。

代替大会では、このような行為は絶対にやめてください。

実行委員会としましては、多数の外注警備員と全国高体連専門部常任員と大会審判員が、終日見回ってこのようなことがないようにしていきたいと思っております。

万が一、指導に従わない場合があった時には、当該高校顧問・監督を呼んで対応します。

近隣の方々は、「空手道を日本の伝統武道＝規則を守り礼儀正しい」と認識されています。

今大会の参加関係者が、その体現者であることを強く強く希望いたします。